## ››››› 木質炭化学会研究発表会「優秀発表賞」を受賞 ‹‹‹‹‹

６月２日～３日に秋田市で開催された第９回木質炭化学会研究発表会において，地域資源部の小幡透主任研究員が「室内環境を改善する炭化物ボードの開発」について発表し，優秀発表賞（技術部門）を受賞しました。優秀発表賞は奨励部門と技術部門について選考され，今回は奨励部門１件と技術部門２件が選出されました。

発表内容は，竹炭や竹炭ボードが優れた調湿性能を持ち，室内が冷却されることにより壁面等に発生する結露も防止できる可能性があることを示したものです。また，ホルムアルデヒドなどのガス吸着についても，他の吸着材と比較して優れた吸着性能を持つことが判っており，結露やにおいの除去等を複合的に解決できる材料として期待されます。

地域資源部　小幡　透　主任研究員

## ››››› 研究成果発表会の開催 ‹‹‹‹‹

7月20日に当センターで平成23年度研究成果発表会を開催し，県内企業の方々をはじめ各方面から144名の参加がありました。

今年の研究成果発表会は，平成22年度に終了した研究テーマを中心に，口頭発表6テーマ，ポスターセッション１５テーマの発表を行いました。また，シラス関連企業の展示会も併設開催し，19企業が製品の展示，PRを行いました。

参加者からは，当センターの研究内容や研究成果の試作品等に関心が寄せられ，活発な質問や意見交換が交わされていました。

なお，発表会のプログラム及び発表の概要については，次のWebサイトに掲載してありますので，ご覧ください。

（http://www.kagoshima-it.go.jp/public/happyo/happyo2011/）

成果発表会の様子

シラス関連企業展示会の様子